

令和 7 年度 指定管理者モニタリング評価シート

施設名		震災遺構門脇小学校・震災遺構大川小学校		
施設所管課		危機管理部震災伝承課		
指定管理者		石巻市震災遺構指定管理グループ		
指定期間		令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日		

指標名		単位	目標値	実績値
活動指標	震災伝承施設ホームページアクセス数	件	178, 000	213, 171
成果指標	震災遺構来訪者数	人	138000	129, 060

評価項目		内容	自己評価	所管課評価
履行の 確認	法令遵守	条例、協定書、その他業務に係る関係法令等を遵守しているか。	B	B
	人員体制	必要な資格、経験を有するものなど、事業計画書に即し、人員を過不足なく配置しているか。	A	B
	職員研修	業務に必要な研修・教育が行われたか。	B	B
	維持管理業務	協定書に従い、開館日、開館時間を遵守しているか。	A	A
		基準に基づき、清掃、保安・警備、修繕等その他維持管理業務が適切に行われたか。	A	A
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており適切であるか。	B	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させているか。	B	B
	連絡調整	市、関係団体等との連絡調整、報告を適切に行っているか。	B	B
	報告書提出	協定書等に従い、各種報告書を市に提出しているか。	B	B
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理が適切に実施されているか。	A	A
	ソフト事業	基準に基づく事業が適切に行われたか。	B	B
	自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか。	A	A
	個人情報	個人情報の取扱いが適正に行われたか。	A	A
	情報公開	情報を適切に管理、公表しているか。	B	B
	管理記録	業務日誌及び点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか。	A	A
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保され、またマニュアルが整備されているか。	B	B
避難訓練を実施しているか。		B	B	
苦情要望	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	B	B	
サー ビス の 質 の 評 価	利用者満足度	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当であるか。	A	A
	利用者対応	服装、挨拶、態度などの接遇は適切であるか。	A	A
	利用促進業務	利用促進を図るための取組は十分であったか（運営、広報等の工夫改善、自主事業の実施状況等）。	B	B
	利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか。	B	B
	事業運営	実施された事業内容は、質の高いものであったか。	A	A
	運営業務	職員間で適正な情報共有がなされているか。	B	B
安定 性 の 評 価	経理事務	指定管理料専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っているか。	A	A
	収支状況	収支予算書と比較して収支状況は妥当であるか。	A	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適切に予算を執行しているか。	A	B
	経費削減	経費は縮減され、または縮減に向けた努力は行われているか。	B	B
	経営状況	決算書等により、対前年比で大幅な変動がなく、業務の継続が可能な状態であるか。	B	B
総合評価		B		
成果・課題等	指定管理者	門脇小学校の入館者は昨年度比の1.2倍となり、初めて5万人を超えることができた。大川小学校も昨年度を上回る来場者数だった。お客様からは、職員の接遇、施設の内容についても高評価をいただいている。R8年度はさらに広報・集客に力を入れ、来場者増加を図っていきたい。		
	所管課	施設の維持管理については、震災遺構という劣化の進む特殊な施設の管理であり、不慣れな面も見受けられたが、当課と連携し、来訪者が安全に見学していただけるよう努めている。運営に当たっては、語り部や伝承団体との連携など、そのノウハウを活かした運営を行っており、アンケート結果からも来訪者から高く評価されるなど、今後も継続した対応を期待している。指定管理者のコメントのとおり、来訪者の更なる増加に連携して取り組んでいきたい。		